



個票 13 外来魚の駆除〔池 4(1)②1-1〕

(2011年作成)

配慮の視点	外来生物への対策	配慮項目	侵略的外来生物の排除・抑制
配慮事項	侵略的外来生物の駆除		
配慮事例	モニタリングで確認された侵略的外来生物の駆除		
内容	<p>●外来魚の駆除</p> <p>【解説】</p> <p>閉鎖性水域となっているため池では、生物相互にバランスを保っていますが、外来生物が侵入することにより、このバランスが重大な影響を受け、在来種の減少、絶滅につながっています。</p> <p>その代表的な例はブラックバス、ブルーギルがあります。これらの放流などによる移入によって、逃れることができない在来魚が補食され、ため池単位で絶滅が進んでいます。</p> <p>また、ため池で繁殖した外来生物はため池から流れ出す水とともに下流に拡散するため、ため池改修工事を契機に侵入した外来生物の駆除活動を地域住民と共に取り組んでいます。</p> <p>【具体的な工法・配慮事項】</p> <p>●外来魚の駆除</p> <p>①保護する必要がある在来種はトラップ等により先に捕獲し、他の池へ放流します。</p> <p>②捕獲した外来魚は池内へ埋設処理するか、焼却処分とするか事前に調整します。</p> <p>③外来魚がため池から流出しないよう、底樋の出口に網を設置します。</p> <p>④捕獲作業が容易に行えるよう一定水位を確保します。</p> <p>⑤同時にコイやフナ等が捕獲される場合は、他の池や河川へ放流する。</p> <p>⑥できるだけ池底を攪拌し、泥で水を濁らせる方が、外来魚が死滅しやすい。</p> <p>⑦作業終了後は取り漏らしを避けるため完全落水が望ましい。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>●その他駆除に取り組んだ外来生物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミシシッピーアカミミガメ、ホテイアオイ、オオフサモなど 		

【事例 1】



H20片山池かいぼり



H19犬立池かいぼり

美味しいと大好評



H20犬立池、H21辻堂池レンコン掘り

【場所】

兵庫県加古川市 犬立池、兎ヶ池、姥ヶ池、片山池、辻堂池

【環境配慮の内容と方法、工法】

・かいぼりによる外来魚の駆除

【事例 2】

I アカミミガメの駆除、捕獲





捕獲・保護頭数	
○クサガメ	89頭(9.6%)
×アカミミガメ	835頭(90%)
△スッポン	3頭(0.4%)
計 927頭	

【場所】

兵庫県加古川市 寺田池

【環境配慮の内容と方法、工法】

・アカミミガメの駆除、捕獲

参考資料

- 「地域住民とのため池環境配慮の取り組み」兵庫県農政環境部農地整備課・農村環境室・各土地改良事務所
- 「寺田池のクサガメ保護活動の取り組み」兵庫県農政環境部農地整備課